

2月3日（水）

## 日吉小と釜戸小の6年生が 半日入学を行いました



小学6年生にとってはワクワクとドキドキの半日入学ですが、今年度はコロナの影響で実施方法を変更しなければならなくなりました。

この日は、バス通の体験と施設見学を大きなねらいとして、日吉小学校と釜戸中学校の6年生を対象に実施しました。バスに乗って北中にやってきた両校の児童たちは緊張の面持ちで体

育館に入場しました。しかし、本校職員のリードで、あっという間に両校の生徒が言葉を交わし合い、笑顔が生まれました。

その後、密を避けて、両校が別々に施設見学をしました。引率者から説明を聞き、やがて自分たちが学ぶことになる環境に大きな期待が生まれたようでした。

徒歩や自転車で通学することになる土岐小学校と明世小学校の6年生については、校舎との出会いは入学当日のお楽しみ。学校についての説明は、後日、北中の校長と主幹教諭が出向いて行うこととしました。

この日の17時から、保護者を対象にした入学説明会が行われました。学校からの説明だけでなく、多治見警察署生活安全課から講話をいただき、中学入学にあたって大人として心がけたいことを確かめました。



翌日、登校した北中の生徒が体育館に集まり、前日使用した椅子や敷物の片付けを行いました。

生徒玄関のボードに書かれた情報提供だけで多くの生徒が参加し、あっという間に片づけは完了しました。この中学生の「主体性」を6年生にも保護者の方にも見ていただけるといいですね。